

視聴覚教育

NO. 409

発行日

27. 1. 30

発行

岡崎市 A V L

編集

現職研修委員会

学習情報部

これ知ってる!?

『Twitter (ツイッター)』

ツイッターは、「ツイート」と呼ばれる短文を投稿できるサービスである。「ツイート」は「鳥のさえずり」の意味で、「つぶやき」として広く知られる。投稿者が自分の近況や感じたことなどを投稿し、他の投稿者がそれに反応することでコミュニケーションが生まれる。

|| 視聴覚教育あれこれ ||

視聴覚ライブラリーの教材を活用した授業を!

学習情報部実践部会では、各校で視聴覚ライブラリーの教材を活用した実践を行いました。次がその一例です。

☆学年・教科『単元名』

◇使用した教材

☆小四・社会『おかげさ学習(家康の生い立ち)』

◇「岡崎市観光文化百選 岡崎城周辺編」

☆小五・学級活動『インフルエンザの予防』

◇「アニメでわかる! インフルエンザ」

☆小五・総合学習『米づくりプロジェクト』

◇「地域の農業を守る」

☆小六・国語『ヒロシマのうた』

◇「新しい農業のかたちをめざして」

◇「ヒロシマの記憶」

◇「新しい農業のかたちをめざして」

☆中二・理科『進化のひみつを探ろう』

◇「BBCアテンボローがみた地球」

◇「多様な生物種を未来へ」

第1巻 危機は今、そこにあるのか

この他にも視聴覚ライブラリーには、子供の学びを深める教材がたくさん用意されています。映像教材は巡回郵便での貸出・返却もできます。積極的に授業で御利用ください。

この他にも視聴覚ライブラリーには、子供の学びを深める教材がたくさん用意されています。映像教材は巡回郵便での貸出・返却もできます。積極的に授業で御利用ください。



「一歩先」を目指す、岡崎の情報モラル教育

「一歩先」を目指す、岡崎の情報モラル教育

学習情報部長 市川 敏彦

文部科学省が設置した「ICTを活用した教育の推進に関する懇談会」の報告書には、一斉指導による学びに加え、ICTを活用して、子供たち一人一人の能力や特性に応じた学び、子供同士が教え合い学び合う協働的な学びを創り出すことの重要性が書かれている。実際に葵中学校の授業研究協議会では、ICTを活用した協働学習や個別学習によって生徒の学びを深める実践がされている。これこそが「ICTを活用した教育」である。

一方で、携帯電話やスマートフォン、携帯ゲーム機などのICTによる子供のトラブルが後を絶たない。岡崎市では、学校ごとに年間カリキュラムを作成して情報モラル教育を実施してきた。また、情報教育推進委員会が作成した「情報モラル育成のための授業モデル案」を全小中学校で実施するなど、情報モラル教育に力を注いできた。しかし、なかなかトラブルはなくならない。我々は、この事実をどう受け止め、どのようにこれからの情報モラル教育を進めていけばよいのだろうか。

昨年度の生徒市議会では、市内全中学校の代表生徒により、携帯電話やスマートフォンの使い方考える行動方針が採択された。

- ・送る時間と相手の都合を考えます。
- ・自分で冷静に判断して送受信します。
- ・隠さず周りの大人に相談します。

この動きは、「自分たちの行動方針を、生徒自らの手で作り上げた」という点において、他に類を見ない。また、大門小では児童会の主催により、子供たちが自らのSNS利用について考え、利用のルールを決めるという集会「大門キッズセッション」が行われた。これらはいずれも子供たちによる「自発型」の取組である。

情報モラル教育では、目の前の情報を適切に収集・判断・処理・表現するための「心構えや判断力を子供たちに身に付けさせる」ことが大切である。そのためには、教材や機材を効果的に活用して子供の心を揺さぶり、自発的な行動へとつなげていくことを第一に考えて、情報モラル教育の実践を進めていかなければならない。二〇一五年、新たな年の初めにあたり、岡崎の情報モラル教育のさらなる充実を願う。



II 実践報告 II

目的意識を明確にした情報発信の実践

六ツ美中部小学校 渡辺 修一郎

子供たちがデジタルカメラを使って撮影した画像を目的に合わせてトリミング、プリントアウトして利用する。岡崎市の学校には、この一連の流れを可能にするICTの環境が整えられている。その環境を生かし、五年生国語科の「新聞記事を読み比べよう」という単元で、新聞作りを行った。

取材に先立って、何を伝えたいのか、それを伝えるためにはどのような写真がほしいのかを話し合わせ、子供たちの目的意識を明確にさせた。その上で子供たちにデジタルカメラを持たせ、取材活動をさせた。デジタルカメラの操作に関しては、以前より機会をとらえて継続的に指導をしてきたこともあり、子供たちは特につまずくこともなく、スムーズに取材活動を行うことができた。

取材活動では、子供たちは撮影した写真をその場で確認し、「もう少し角度を変えてみようよ」など納得のいく場面が撮れるまで何度もシャッターを押していた。目的意識を明確にしておいたことで、撮りたい写真のイメージも明確になっていたようだ。撮影後には複数の写真から最もよいものを選び、さらにトリミングをした上でプリントアウトさせた。「こうすると言いたいことが伝わる写真になることが分かりました」とは、授業後の子供の感想である。



伝えたいことを明らかにし、一枚の写真で表現させた今回の活動は、子供たちにとって、自身自身の問題意識を可視化して伝達するよい経験となった。今後はさらに「受け手」をより強く意識した情報発信の実践にチャレンジしていきたい。

II レッツ・トライ II

「タブレットPCを活用して関心を高める授業」

数学に対して苦手意識をもつ生徒は、学習に興味をもって取り組むことができない傾向にある。そこで、このような生徒にも数学に対する興味をもたせ、学習に対して意欲的に取り組むことができるようにするために、タブレットPCを活用した「多項式」の授業実践を行った。

普段の数学の授業では、基本の計算問題を解く時間を設けている。しかし、解き方が分からないと、途中で計算を投げ出してしまふ生徒もいる。そこでペア学習の「教え合いの時間」を使って、タブレットPCを用いた計算練習に取り組ませた。計算問題はパワーポイントで作成し、解き方が分からないときにはボタンをタップすることでヒントが表示されるようにするなど、生徒の意欲を保つための工夫を加えた。

プリントで計算問題に取り組ませたときには、生徒は分からないと手を止めてしまっていた。ところが、タブレットPCを使ったペア学習として取り組ませると、互いに解き方を教え合いながら学習を進めるようになった。生徒たちは「そうやってやるのか」「次の問題は何だろう」と、助け合いながら意欲的に取り組んでいた。「タブレットPCを利用したペア学習」という、新しい学習形態を取り入れたことで、学習活動を活性化することができた。

秋に始まったタブレットPCの利用は、まだ三ヶ月を過ぎたばかりである。しかし、私はその可能性を実感している。今後もさらに可能性を探究していきたい。



(常磐中学校 学習情報主任 加藤崇夫)

ライブラリーだよ

岡崎市視聴覚ライブラリーには、たくさん教材や機材があります。これらは、視聴覚ライブラリーのHP（OKリンクの「視聴覚ライブラリー貸出検索」をクリック）から予約ができます。インターネット予約には、各学校に配付されているIDとパスワードが必要です。

予約方法は、『視聴覚教材機器利用の手引き』に掲載されていますので参考にして下さい。貸出期間は、貸出日を含めて七日以内で、三ヶ月前から予約ができます。

教材に関しては、「利用目的」の欄に利用目的に続けて「巡回郵便希望」と入力しておけば、巡回郵便で配達されます。利用期間内であれば、巡回郵便で返却することもできます。

所蔵教材の一覧は、『視聴覚教材・機器利用の手引き』に掲載されています。インターネットでの検索も可能です。ぜひ御活用ください。

※二月末から三月中旬にかけて機材利用の予約が殺到します。特にプロジェクトやデブリーケーター（CD、DVDの複製機）については、短期間に予約が集中します。計画的に予約していただくようお願いいたします。

教材検索・予約 機材検索・予約 予約リスト 予約確認・取消 予約TOP 予約TOP ログイン ログアウト

>ログイン中 六ツ美中部小学校 さん

岡崎市視聴覚ライブラリー予約受付

ここでは、教職員・行政職員を対象に、インターネットからの教材や機材の貸出予約を受け付けております。主なものは、1631映画、ビデオ教材などのソフトと、1621映写機、スライド映写機、液晶プロジェクター、CHPなどの機材があります。教育の推進に是非ご利用ください。

教材検索・予約 機材検索・予約 予約確認・取消 利用者ガイド